

平成29年度 事業報告書

総 括

本年度は、経済状況、生活環境の変化によるものか分かりませんが、正会員、家族会員、賛助会員全ての会員数が減少し、会費収入が大幅に減収となってしまいました。

今までにない現象であります。公的サービスが充実してきた証であれば喜ばしいことでありますが、ふれあいサービスを、使いたくても使えないためなのか大変気になった一年でした。

ウエーブは、大きく分けて6事業の活動を行っています。昨年と比べてみますと、障害福祉サービス事業が、ほんのわずか黒字、他5事業全てが収入減となってしまいました。

原因は何かと考えますと、高齢者世帯が増え、老々介護により在宅介護が無理になったこと。近年入所施設が増え続けているので、施設へ入所する方が増えたこと。入退院を繰り返すことにより、自宅生活が無理になってしまう方々が増え続いたことに、一原因があったと思います。

平成27年3月、特例（旧仮）認定NPO法人になり、3年間の有効期限内に「認定NPO法人」の取得に向けて、少しずつ準備をしてきました。

常に、寄付者氏名住所、経理帳簿の明確化、活動状況の整理等は誰が見ても分かるように心掛けてきました。平成29年10月関係書類を栃木県に提出、第1回、第2回の面談指導を経て、平成30年2月5日県民文化課 県民協働推進室から4名の調査員が来所、関係書類の調査確認が行われ、2月中に書類等の調整完了となりました。そして、漸く3月19日に「認定NPO法人」の認定通知をいただくことができました。

皆々さまのご支援の賜物と、心から感謝を申し上げます。

「認定NPO法人」と「NPO法人」とどう違うのでしょうか？！

認定NPO法人とは、NPO法人のうち「一定の基準を満たしている」と所轄庁（都道府県・政令市）が認めた法人のことです。

NPO法人が、比較的形式的に「公益性ある団体であるか」を判定して認証されているのに対し、「認定NPO法人」はより高い税制優遇を適用するために「より客観的な基準において、高い公益性を持っている」ことを判定された法人であるということです。

認定NPO法人の「税制優遇」4大メリット

- ① 個人が認定NPO法人に寄付をした場合「寄付金控除」制度が適用され、確定申告をすることで、税金の還付を受けることができます。
- ② 法人が認定NPO法人に寄付をした場合、損金に算入できる金額が拡大されます。「特別損金算入限度額」扱いとなり、一般のNPO法人への寄付と比べ、経費として扱える寄付金の限度額が高くなります。
- ③ 相続人が認定NPO法人に相続財産を寄付した場合、寄付をした相続財産は相続税が非課税になります。
- ④ 認定NPO法人自身が法人税法上の収益事業を行った場合、「みなし寄付金制度」による減税措置を利用できます。

（特例認定NPOは①②のみ税制優遇でした。）

皆さまのご支持を受けながら、「困った時はお互いさま」活動が、地道に前進していることが公に認められ、会員一同大変活動の励みになっています。

1 事業の成果

* ふれあい事業

会員の登録者が減少しました。活動会員（ヘルパー）、利用会員ともに例年になく増えませんでした。

本年は、介護保険制度内のサービスが足りないため、ふれあいを利用する方はいませんでしたが、定期的にお掃除、衣類の入れ替え、通院送迎、代筆、代行手続き等のご利用はありました。

* 訪問介護事業

訪問介護は、年間利用者数は変わりませんが、予防介護の要支援の利用者は増えていま

す。長年ご利用いただいていた介護度の重い方などは、施設への入所等により、減少傾向にあります。

利用者のニーズに添った支援は、制限のある中で出来る範囲で行っておりますが、利用者の希望する時間は、重複傾向にあり、調整しながら支援しています。

ヘルパーの質の向上の為研修を重ねております。講師を招いての全体研修は4回行いました。ヘルパーも高齢化が進んでおり、ヘルパーの増員も含めて考えていきたいと思っています。

介護職員の処遇改善交付金は、今年も申請し交付金を頂きました。訪問介護員、職員への研修手当、年末期末手当等を支給しました。

* 通所介護事業

通所事業は、利用登録者数は平均27人程でした。入院や入所する方が多く、今年度も変動が激しかったです。

デイサービスでは、笑顔でのあいさつ、明るい雰囲気作りを心がけました。ご利用者一人ひとりの状況把握に努め、その方に添った介護を行いました。ご利用者の個性を大切に、話をよく聴いて、一日楽しく過ごしてもらえよう支援しました。

昼食は、すべて手作りで、季節の取り立ての山菜など、旬のものを出来たてで召し上がっていただきました。ご利用者の誕生日には、メニューの希望を聞いて、食べたいものをお出ししてお祝いしました。

市のバスを利用した遠足は、日光中禅寺湖に出かけ遊覧船に乗船しました。

たくさんのボランティアの方に定期的に訪問してもらい、お話し相手、工作、歌・踊りの披露、楽器演奏、草取り等の活動をしていただきました。日光東中学校の体験学習受け入れも8年目となりました。また豊岡中学校1年生の体験学習も受け入れました。

12月には恒例の手打ちの年越しそばを味わいました。

* 居宅介護支援事業

三名の介護支援専門員が、一人一人の希望に沿い自立した生活が送れるよう、他事業所、医療機関と連携を取り計画作成に努めました。

* 障がい福祉サービス事業

障がい者のご利用者数は、通院介助（透析送迎）の支援が増えましたが、前年とほぼ変わりません。

居宅支援の家事援助、身体介護、通院介助、視覚障害者の同行援護の支援を行いました。

日光市内にあるヘルパーステーションでは、障がい者の居宅支援を行っている事業所は、ウエーブと日光地区1ヶ所、藤原地区1ヶ所の3事業所だけです。幸いあまり新規の依頼がありませんでしたが、サービスを利用したい状況になった時、どうしたらよいかお困りの方もいらっしゃるのではないかと察します。

* 市の移動支援事業

利用希望者に対する審査が厳しくなったため、利用者は増えませんでした。

移動支援は、自分一人では屋外での移動が困難な方のために、目的地まで一緒に行動し、電車やバスの乗り降り、段差などでの体の支え、外出先での食事（食べやすい大きさに切る、口元に運ぶ）や、排泄（トイレでの清拭・紙おむつの交換）などの介護を行うサービスです。（日光市は身体障害1～4級までが対象）

※ 一緒に行動する支援者の電車やバスなどの交通費は、利用者の負担となります。

※ 支援者の車で外出する場合も、運送の部分と移動支援は分けられています。

* 市の生活支援ホームヘルプサービス事業

昨年に続き利用者減少、新しい利用依頼者がありませんでした。

生活支援ホームヘルプサービス事業は、ひとり暮らしの65歳以上の高齢者や、高齢者夫婦などで、自立はしているが日常生活に不自由を感じている方。また、身寄りのない高齢者で、入院している方が、地域包括支援センターに申請をし、調査により利用できるサ

ービスです。

＊ その他の事業

- ① 日光ボランティアフェスタ2017の実行委員派遣。
- ② にっこう福祉のまちづくり推進委員（今市地区担当）派遣。
- ③ 「認定NPO法人」取得に向けて事業を進める。
- ④ 4月に居場所「ほっとウエーブ」東郷町から東町へ移転。
- ⑤ フードバンク日光の定例会に参加。
- ⑥ にっこう認知症・若年性認知症の家族の会に監事派遣。
- ⑦ イオン黄色いレシートキャンペーンに登録。

2 事業の実施に関する事項

（1） 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数 (延)	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
1 家事援助及び介護等の事業	① ふれあい事業 会員同志が助けあう相互扶助の精神に基づき、活動会員が利用会員の家事援助や介護サービス移送サービス等を行った。	H29.4～H30.3	市内 その他	359名	市内 その他 延 327名 2941時間	6,750
	② 日光市生活支援ホームヘルプ事業 ひとり暮らしの高齢者の家事援助、及び入院したときの身の回りの世話をする事業。日光市委託事業を行った。	H29.4～H30.3	市内	88名	市内 延 116名 490時間	973
	③ 日光市高齢者住宅生活援助員派遣事業 シルバーハウジングに入居した方の安否確認や日常の生活援助を行う事業。日光市委託事業を行った。	H29.4～H30.3	市営豊田・倉ヶ崎住宅	100名	入居者(延) 豊田住宅 11世帯 延 165名 倉ヶ崎住宅 17世帯 延 240名	5,355
	④ 認知症カフェ日光市委託事業を行った。	H29.4～H30.3	市内	50名	延 389名 270時間	497
	⑤ 居場所「ほっとウエーブ」、障がい者高齢者の日光観光の車いす介助支援、会費・利用料負担の困難者支援。	H29.4～H30.3	市内 二社一寺 温泉 結婚式	101名 31名 3名 2名	延 616名 567時間 10名 83時間	977
2 産前産後等の支援と子供の世話	重度障害児の通所等への送迎介助支援	H29.4～H30.3	市内外	23名	延 12名 320時間	0

3 介護保険事業	① 訪問介護 介護保険法に基づく ホームヘルプの活動 を行った。	H29.4～H30.3	市 内	493 名	市 内 延 703 名 5044 時間	15,583
	② 通所介護 介護保険法に基づく デイサービスの活動 を行った。主な行事は 別紙の通り。	H29.4～H30.3	ウエブ・デイ サービスセン ター	1968 名	市 内 定員 15 名 309 日 延 2565 名	28,358
	③ 居宅介護支援介護 保険法に基づくケアマネ ジメントの活動を行った。	H29.4～H30.3	市 内	489 名	市 内 延 805 名	8,825
4 障がい福祉サ ービス事業	① 障がい福祉サービス 障害者自立支援法に基 づく家事援助・通院介助 支援等を行った。	H29.4～H30.3	市 内	254 名	市 内 延 416 名 3059 時間	10,796
	② 日光市移動支援 身体障がい者の外出通 院介助の活動を行った。	H29.4～H30.3	市 内	115 名	市 内 延 40 名 797 時間	2,896
5 福祉政策に対 する提言活動	・日光市介護予防・日常 生活支援総合事業につ いて（高齢福祉課長、係 長、担当者と面談）	H30.2.23	市 内	2 名 （日光小 規模福祉 会 4 名）		0
6 福祉知識の普 及	毎月のヘルパー研修 ・ヘルパー活動について ・守秘義務について ・なじみの地域で元気に 暮らす ・生活困窮者自立支援制 度について ・税金の基礎知識について ・交通安全について ・後期高齢者医療制度つ てな～に ・ヒヤリハット安全確認 研修報告と研修会 ・機関誌「ゆめ夢通信」 年 4 回発行 N082～N085	H29.4～H30.3 5 月 6 月 8 月 9 月 10 月 11 月 H30.2 月 3 月 発 行 月 日 H29.7.10.12. 30.3/27	デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 市 民 支 援 セ ン タ ー デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 20 名	29 名 26 名 27 名 36 名 29 名 29 名 29 名 20 名 発行数 400 部	通信配布は会 員市他福祉事 業所へ通送付	224
7 介護技術の修 得	・とちぎ地域福祉ネット 定例会・研修会 ・日光コミュニティケア 研究会研修 ・日光市主任介護支援専 門員研修会 ・日光市ケアマネジャー 連絡協議会研修会	H29.4/27.5/2 5.7/27./8/24 .9/28.10/26. 11/24.2/22. 3/23 H29.5/19.7/1 9.11/13.3/26 H29.6/22.8/4 .9/7.11/29. 2/13 H29.5/22.10/ 3	宇都宮・ 高根沢 市内 市内 市内	延 14 名 延 13 名 延 5 名 延 2 名		524

	<ul style="list-style-type: none"> ・合同研修会 ・介護支援専門員地区別研修会 ・県西地区保険、医療、福祉関係者等研修会 ・県サービス管理責任者（障害）研修会 ・障害者支援施設・福祉関係職員等研修会 ・介護サービス相談担当者研修会 ・日光市ひきこもり相談センターかがやき講習会 ・高次脳機能障害セミナー ・認知症講演会 	H29. 8/8. 2/23 H29. 8. 24 H29. 9. 13 H29. 6/27. 28 H29. 7. 24 H29. 9. 25 H29. 10. 14 H29. 11. 11 H30. 1. 27	市内 市内 鹿沼 宇都宮 宇都宮 宇都宮 市内 宇都宮 宇都宮	延 2 名 3 名 2 名 延 2 名 1 名 1 名 2 名 1 名 1 名		
8 他団体との交流事業	<ul style="list-style-type: none"> ・日光市介護サービス事業者連絡協議会 総会 ・にっこう福祉のまちづくり今市地区推進委員会 全体会議 ・にっこう認知症・若年性認知症の家族の会・監査・総会 ・日光市介護支援ボランティア事業所連絡会研 ・日光ボランティア市民活動フェスタ 2017 実行委員会 ・日光ボランティア市民活動フェスタ 2017 ・日光市男女共同参画セミナー ・イオン黄色いレシートキャンペーン贈呈式 ・朝日町敬老会 ・第 5 回チャリティーウォーク 56.7（フードバンク支援活動） ・日光小規模福祉会 ・観光都市 NIKKO のユニバーサルツーリズムを考える研修会 ・29 年度住民主体の助け合い活動推進連絡会議 ・フードバンク日光定例会 	H29. 4. 25 H29. 5/12. 6/8 . 7/11. 9/6. 10 /10. 12/8. 3/1 9 7/27. 2/14. H29. 4/6・4/17 H29. 7/11. 11/ 2. H29. 4/12. 5/1 0. 6/14. 7/12. 8/9. 8/23. 10/ 13. H29. 9. 2 H29. 9. 22 H29. 4/29. 10/1 5 H29. 9. 17 H29. 9/30. 10/1 H30. 2. 12 H30. 2. 21 H30. 3. 15 H29. 4/2. 5/7. 6 /11. 7/2. 9/3. 1 /7. 2/4. 3/4	市内 市内 市内 市内 市内 市内 市内 市内 市内 市内 市内 市内 宇都宮から中禅寺 市内 市内 宇都宮 市内	3 名 延 7 名 延 2 名 延 2 名 延 6 名 延 11 名 9 名 5 名 延 3 名 1 名 9 名 2 名 2 名 1 名 延 8 名		83

9 会員等の親睦事業	・ふれあいコンサート ・暑気払い交流会 ・新年交流会	H29. 5. 21 H29. 8/10 H30. 1. 27	市内 市内 市内		参加 45 名 参加 17 名 参加 28 名	167
10 その他目的を達成するために必要な事業	・ウエーブ通常総会 ・日光市防災士養成講座 ・NPO 会計基礎講座 ・介護保険法に基づく実地調査（調査員 5 名） ・日光市女性の活躍「キャリア・マネジメント講座」 ・ボランティアコーディネーション力アップセミナー ・第 12 回日光市社会福祉大会 永年福祉事業に貢献 ・認定 NPO 法人認定に関する現地調査（調査員 4 名） ・29 年度介護サービス事業者に対する集団説明会 ・福祉有償運送運転者講習会 ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に関する事業者説明会 ・29 年度地域密着型サービス事業者に対する集団指導の実施 ・4 事業スタッフミーティング 8 回 ・理事会 5 回 ・29 年度会計監査	H29. 5. 21 H29. 7/22. 8/5 H29. 8/9. 8/23 . 9/6 H29. 8. 22 H29. 11/9. 20 H29. 7. 26 H30. 2. 3 H30. 2. 5 H30. 3/19. 3/22 H30. 3/24. 25 H30. 3. 26 H30. 3. 27 H29. 4/19. 6/21. 7/12. 8/23. 10/18. 12/20. 2/21. 3/14 H29. 5/16. 5/23. 10/25. 12/13. 3/16 H30. 5.	市内 市内 宇都宮 事務所内 宇都宮 市内 事務所内 宇都宮 高根沢 宇都宮 市内 事務所 デイサービスセンター 事務所	34 名 延 2 名 延 3 名 6 名 延 2 名 2 名 3 名 2 名 3 名 2 名 2 名 1 名 延 61 名 理事延 36 監事延 8 事務延 10 2 名	日光市社会福祉協議会会長表彰 4 名	517

（３）その他・イオン今市店から「イオン黄色いレシートキャンペーン」の寄贈

上半期（H29. 4～H29. 8） 1, 2 4 2, 0 2 1 円 1 % 1 2, 4 0 0 円

下半期（H29. 9～H30. 2） 8 9 2, 3 4 7 円 1 % 8, 9 0 0 円

合 計 2, 1 3 4, 3 6 8 円 2 1, 3 0 0 円

贈呈された品物 ほっとウエーブ用電子レンジ 1 台、コピー用紙 A3 1, 5 0 0 枚注文中です。

* イオン今市店様 ご支援ありがとうございました

* 会員の皆さま、ご支援の皆さま、ご協力ありがとうございました。